



▲ 町政について話し合う向後町長と菰田助役、伊橋収入役、高橋教育長（写真右から）



広報委員長あいさつ

より解りやすい「広報紙」

委員長 菰田 力

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい平成九年の新春を、ご家族お揃いで健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

「一年の計は元旦にあり」といわれますように、お正月は、人心を一新する最も良い機会であり、意義のあるものと考えます。ただ正月を祝うということだけでなく、将来を祝うということだけでなく、出発点としたいものです。

今、社会経済情勢は二十一世紀を目前に控え、国際化・情報化・高齢化が急速に進展しつつあります。このような時にあたり、当町においても克服すべき多くの問題を抱えており、行政の需要は、その量、質ともますます複雑、多様化するなど厳しいものがあります。今後は、さらに、町民の皆様方

とともに創意工夫を重ね、豊かで、住みよい町としていかなければならないと思います。

「広報ひかり」では、町政はもろろんのこと、医療・文化・人物など、町民の皆様方に密着した情報をより多く取り上げ、町の全体像が解かるよう周知しなければならぬという使命があります。広報委員は、この使命を果たすべく、鋭意努力をしております。

今後も、各地区から選ばれた三十四名の広報通信員の皆様をはじめ、町民各位のご協力を頂きまして、幅広く、そして、解かりやすい言葉で、親しみのある「広報ひかり」をお届けする所存でございます。どうかご期待下さい。

最後になりますが、本年が幸運な年でありますようご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

